

## カリキュラム

機構施設名：静岡職業能力開発促進センター

実施機関名：株式会社東京ナレッジプラン

24-22-12-014-037

<b>A. 流通・物流</b>	<b>014 物流システム設計</b>
-----------------	---------------------

コースのねらい	物流の生産性向上とコスト管理を理解し、物流システムの設計に関する知識・技能を習得する。
---------	---

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程		
					月 日	時刻	
講義内容	1	■ 物流の生産性向上とコスト管理	(1) 物流の生産性向上 生産性向上とは何か、物流の生産性向上を実現するにはどのような取り組みをすればよいのか、事例を交えて説明します。	1.0	令和6年 10月8日(火) ポリテクセンター 静岡	9:30～16:30  昼休憩 12:00～13:00	
			(2) 物流のコスト削減 物流コストの現状について、コスト管理手法、またコスト削減のための取り組みについて、事例を交えてご説明します。				
			演習1	物流コスト計算 物流コストには何が含まれるかを考えながら、売上高に対する比率や輸送コスト、荷役コストを設定されたケースに基づいて、実際に計算して頂きます。			0.5
	2	■ 物流システム設計	(1) 物流システム設計の概要 物流システムとは何か、物流の5つの要素についてなど、物流の基礎的な内容及び、設計に必要な視点を説明します。	2.0			
			(2) 物流システム設計 7つの手順 物流システム設計の手順を、7ステップに分けて、更にそれぞれのステップを詳しくご説明します。				
			(3) 物流システムの機能 倉庫管理システムWMSと輸送管理システムTMSに分けて、それぞれが保有すべき機能をご説明します。				
			(4) 物流システムの導入事例 物流システムの導入事例(WMS・TMS・RFIDなど)をご紹介します。				
			演習2	問題と解決策の整理 事例をもとに物流の問題を整理して、どのような解決策があるのか一覧表を作成して頂きます。			1.0
			演習3	解決策の優先順位決定 上記でリストアップした解決策を、グループ内でディスカッションしながら「ペイオフマトリクス」に、マッピングして、優先順位を決定して頂きます。			0.5
			発表 & 講評	演習1～3の内容を各グループから発表してもらい、他グループと共有して頂きます。発表後、講師が講評を行います。			1.0
合計時間				6時間			

カリキュラム作成のポイント
<p>物流システム設計の概要や必要な視点、設計の手順(7ステップ)など、基本的な内容について最初に説明します。 また物流システムに盛り込むべき機能を、倉庫管理システムWMSと輸送管理システムTMSに分けて、説明した上で、事例をご紹介します。 グループディスカッションを通じて、物流コストの計算方法を学び、物流の問題を検討し、解決策の優先順位をするケーススタディを行います。それにより物流システム設計で盛り込むべき事項を実感していただきます。</p>